

《医療情報の電子化状況に関するアンケート（案）》

厚生労働科学研究「医薬品等の市販後における
有効性、安全性の評価に関する研究」研究班

1. 医療情報システムの導入状況について

「医療情報システム」導入状況について、該当する番号に○をつけてください。

① 電子カルテシステム

1.運用中 2.構築中 3.検討中 4.予定なし 5.不明

② オーダリングシステム

1.運用中 2.構築中 3.検討中 4.予定なし 5.不明

③ レセプト電算システム

1.運用中 2.構築中 3.検討中 4.予定なし 5.不明

④ 遠隔診療システム

1.運用中 2.構築中 3.検討中 4.予定なし 5.不明

⑤ EBM (Evidence-based Medicine: 根拠に基づく医療) の支援システム

(注1: 19ページをご参照下さい)

1.運用中 2.構築中 3.検討中 4.予定なし 5.不明

⑥ クリティカルパスシステム (注2: 19ページをご参照下さい)

1.運用中 2.構築中 3.検討中 4.予定なし 5.不明

⑦ マルチベンダ方式のシステム (注3: 19ページをご参照下さい)

1.運用中 2.構築中 3.検討中 4.予定なし 5.不明

運用中の場合は、会社数をご記入下さい。(社)

⑧ 病院内のどの部署で主に管理・運営されていますか。

1.診療部 2.看護部 3.検査部 4.薬剤部 5.事務・管理部

6.その他

その他の場合は具体的な部・科名をご記入下さい。

()

⑨ その他の部署、主な管理・運営以外の部署で情報を入手できますか。

- 1.入手できる 2.入手できない 3.検討中 4.予定なし

⑩ 入手できる場合は、どの部署になりますか。

- 1.診療部 2.看護部 3.検査部 4.薬剤部 5.事務・管理部
6.その他

その他の場合は具体的な部・科名をご記入下さい。

()

⑪ 具体的にはどのような情報項目が入手できますか。ご記入下さい。

()

2. 処方箋情報に関する情報の電子化について

薬剤治療に関する情報の電子化について、該当する番号に○をつけてください。

①-① 患者背景に関する情報は電子化されていますか。

- 1.されている 2.されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

①-② 電子化されている場合、処方箋情報について、どのような項目が電子化されていますか。

- 1.患者識別情報 2.医師識別情報 3.薬剤師識別情報
4.調剤年月日 5.処方箋の交付年月日 6.処方箋の使用期間
7.医薬品名（薬価基準名） 8.医薬品名（一般名）
9.分量 10.用量 11.用法

その他の電子化されている項目をご記入下さい。

()

①-③ 電子化されている場合、診療録・医事会計システムのいずれで管理されていますか。

- 1.診療録システム 2.医事会計システム 3.両システムで重複管理
4.他システム 5.検討中 6.予定なし 7.不明

他システムの場合はシステム名をご記入下さい。

()

①-④ 電子化されている場合の目的をご記入ください。

()

①-⑤ 電子化されている場合の利用頻度をご回答ください。

- 1.全ての患者に対して 2.特定の疾患患者に対して
3.初診時のみ 4.診察、及び、経過観察の都度
5.副作用・有害事象の発生時
6.転帰時（治癒・死亡・中止） 7.不明 8.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

①-⑥ 電子化されている場合の入力者はいずれにあたりますか。

1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

①-⑦ 電子化されている場合の利用者はいずれにあたりますか。

1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

②-① 薬剤投与に関する情報は電子化されていますか。

- 1.されている 2.されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

②-② 電子化されている場合、診療録・処方箋作成システムのいずれで管理されていますか。

- 1.診療録システム 2.処方箋作成システム 3.両システムで重複管理
4.他システム 5.検討中 6.予定なし 7.不明

他システムの場合はシステム名をご記入下さい。

()

②-③ 電子化されている場合の目的をご記入ください。

()

②-④ 電子化されている場合の利用頻度をご回答ください。

- 1.全ての患者に対して 2.特定の疾患患者に対して
3.初診時のみ 4.診察、及び、経過観察の都度
5.副作用・有害事象の発生時
6.転帰時（治癒・死亡・中止） 7.不明 8.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

②-⑤ 電子化されている場合の入力者はいずれにあたりますか。

- 1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

②-⑥ 電子化されている場合の利用者はいずれにあたりますか。

- 1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

- ③-① 副作用・有害事象に関する情報は電子化されていますか。
1.されている 2.されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

- ③-② 電子化されている場合、診療録・副作用報告システムのいずれで管理されていますか。
1.診療録システム 2.副作用報告システム 3.両システムで重複管理
4.他システム 5.検討中 6.予定なし 7.不明

他システムの場合はシステム名をご記入下さい。

()

- ③-③ 電子化されている場合の目的をご記入ください。
()

- ③-④ 電子化されている場合の利用頻度をご回答ください。
1.全ての患者に対して 2.特定の疾患患者に対して
3.初診時のみ 4.診察、及び、経過観察の都度
5.副作用・有害事象の発生時
6.転帰時（治癒・死亡・中止） 7.不明 8.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

- ③-⑤ 電子化されている場合の入力者はいずれにあたりますか。
1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他
その他の場合はご記入下さい。

()

- ③-⑥ 電子化されている場合の利用者はいずれにあたりますか。
1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他
その他の場合はご記入下さい。

()

④-① 薬剤投与に関する患者の主訴情報は電子化されていますか。

- 1.されている 2.されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

④-② 電子化されている場合、診療録・看護記録システムのいずれで管理されていますか。

- 1.診療録システム 2.看護記録システム 3.両システムで重複管理
4.他システム 5.検討中 6.予定なし 7.不明

他システムの場合はシステム名をご記入下さい。

()

④-③ 電子化されている場合の目的をご記入ください。

()

④-④ 電子化されている場合の利用頻度をご回答ください。

- 1.全ての患者に対して 2.特定の疾患患者に対して
3.初診時のみ 4.診察、及び、経過観察の都度
5.副作用・有害事象の発生時
6.転帰時（治癒・死亡・中止） 7.不明 8.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

④-⑤ 電子化されている場合の入力者はいずれにあたりますか。

- 1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

④-⑥ 電子化されている場合の利用者はいずれにあたりますか。

- 1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

- ⑤-① 薬剤投与に関する診察所見情報は電子化されていますか。
1.されている 2.されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

- ⑤-② 電子化されている場合、診療録・投薬記録システムのいずれで管理されていますか。
1.診療録システム 2.投薬記録システム 3.両システムで重複管理
4.他システム 5.検討中 6.予定なし 7.不明

他システムの場合はシステム名をご記入下さい。

()

- ⑤-③ 電子化されている場合の目的をご記入ください。
()

- ⑤-④ 電子化されている場合の利用頻度をご回答ください。
1.全ての患者に対して 2.特定の疾患患者に対して
3.初診時のみ 4.診察、及び、経過観察の都度
5.副作用・有害事象の発生時
6.転帰時（治癒・死亡・中止） 7.不明 8.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

- ⑤-⑤ 電子化されている場合の入力者はいずれにあたりますか。
1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

- ⑤-⑥ 電子化されている場合の利用者はいずれにあたりますか。
1.医師 2.看護師 3.薬剤師 4.患者 5.不明 6.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

3. 検査情報に関する情報の電子化について

検査に関する情報の電子化について、該当する番号に○をつけてください。

① 検査情報に関する情報は電子化されていますか。

- 1.されている 2.されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

② 電子化されている場合、どのような検査情報が電子化されていますか。

- 1.検体検査情報 2.生理検査情報 3.内視鏡検査情報
4.病理検査情報 5.放射線検査情報 6.微生物検査情報

選択欄以外の検査情報がある場合はご記入下さい。

()

③ 電子化されている場合、検査情報についてどのような項目が電子化されていますか。

- 1.対象部位 2.検査法 3.検査項目
4.検査結果値 5.基準値判定に用いた母集団（性別、年齢範囲 等）
6.検査結果値正常・異常の判定 7.基準値の範囲
8.検査結果に対する所見

選択欄以外の検査項目がある場合はご記入下さい。

()

④ 電子化されている場合、診療録・検査オーダーシステムのいずれで管理されていますか。

- 1.診療録システム 2.検査オーダーシステム 3.両システムで重複管理
4.他システム 5.検討中 6.予定なし 7.不明

他システムの場合はシステム名をご記入下さい。

()

⑤ 電子化されている場合の目的をご記入ください。

()

⑥ 電子化されている場合の利用頻度をご回答ください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------|
| 1.全ての患者に対して | 2.特定の疾患患者に対して | |
| 3.初診時のみ | 4.診察、及び、経過観察の都度 | |
| 5.副作用・有害事象の発生時 | | |
| 6.転帰時（治癒・死亡・中止） | 7.不明 | 8.その他 |

その他の場合はご記入下さい。

()

⑦ 電子化されている場合の入力者はいずれにあたりますか。

- | | | | | | | |
|------|-------|-------|------|--------|------|-------|
| 1.医師 | 2.看護師 | 3.薬剤師 | 4.患者 | 5.検査技師 | 6.不明 | 7.その他 |
|------|-------|-------|------|--------|------|-------|
- その他の場合はご記入下さい。

()

⑧ 電子化されている場合の利用者はいずれにあたりますか。

- | | | | | | | |
|------|-------|-------|------|--------|------|-------|
| 1.医師 | 2.看護師 | 3.薬剤師 | 4.患者 | 5.検査技師 | 6.不明 | 7.その他 |
|------|-------|-------|------|--------|------|-------|
- その他の場合はご記入下さい。

()

4. 用語・コードの利用状況について

導入または検討中のマスター・用語・コード等について、該当する番号に○をつけてください。

① 標準病名マスター

- | | |
|---|--|
| 1.MEDIS 病名マスター（注4：19ページをご参照下さい）を導入 | |
| 2.MEDIS 病名マスターを検討中 | |
| 3.他のマスターを導入
（マスター名： ） | 4.他のマスターを検討中
（マスター名： ） |
| 5.導入していない | |

② 標準手術・処置マスター

- | | |
|---|--|
| 1.MEDIS 手術・処置マスターを導入 | 2.MEDIS 手術・処置マスターを検討中 |
| 3.他のマスターを導入
（マスター名： ） | 4.他のマスターを検討中
（マスター名： ） |
| 5.導入していない | |

③ 標準医薬品マスター

- | | |
|---|--|
| 1.MEDIS 医薬品マスターを導入 | 2.MRDIS 医薬品マスターを検討中 |
| 3.他のマスターを導入
（マスター名： ） | 4.他のマスターを検討中
（マスター名： ） |
| 5.導入していない | |

④ 標準検査項目マスター

- | | |
|---|--|
| 1.MEDIS 検査項目マスターを導入 | 2.MEDIS 検査項目マスターを検討中 |
| 3.他のマスターを導入
（マスター名： ） | 4.他のマスターを検討中
（マスター名： ） |
| 5.導入していない | |

⑤ 標準医療材料データベース

- | | |
|---|--|
| 1.MEDIS 医療材料データベースを導入 | 2.MEDIS 医療材料データベースを検討中 |
| 3.他のマスターを導入
（マスター名： ） | 4.他のマスターを検討中
（マスター名： ） |
| 5.導入していない | |

- ⑥ 症状・診察所見標準
1. 症状・診察所見用のマスターを導入（マスター名： ）
 2. 導入を検討している（マスター名： ）
 3. 導入していない
- ⑦ 生理機能検査名・所見標準
1. 生理機能検査名・所見マスターを導入（マスター名： ）
 2. 導入を検討している（マスター名： ）
 3. 導入していない
- ⑧ 副作用・有害事象標準
1. MedDRA (Medical Dictionary for Regulatory Activities Terminology)
副作用・有害事象用語を導入
2. 他のマスターを導入（マスター名： ）
 3. 他のマスターを検討中（マスター名： ）
 4. 導入していない
- ⑨ 画像検査名・所見標準
1. 画像検査名マスターを導入（マスター名： ）
 2. 導入を検討している（マスター名： ）
 3. 導入していない
- ⑩ 看護用語・行為標準
1. 看護用語・行為マスターを導入（マスター名： ）
 2. 導入を検討している（マスター名： ）
 3. 導入していない
- ⑪ 歯科領域標準
1. 歯科領域マスターを導入（マスター名： ）
 2. 導入を検討している（マスター名： ）
 3. 導入していない

5. 利用規格について

使用またはご使用を検討されている規格について、該当する番号に○をつけてください。

- ① HL7 (Health Level 7) (注5：19ページをご参照下さい)
- 1.使用している 2.使用を検討している 3.使用していない 4.不明
- ② DICOM (Digital Imaging and Communications in Medicine) (注6：19ページをご参照下さい)
- 1.使用している 2.使用を検討している 3.使用していない 4.不明
- ③ XML (Extensible Markup Language) (注7：20ページをご参照下さい)
- 1.使用している 2.使用を検討している 3.使用していない 4.不明

6. 診療情報の保存と交換方法について

診療情報の保存・利用形態について、該当する番号に○をつけてください。

- ① 診療情報の電子保存
- 1.行っている 2.行っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ② 診療情報の外部電子保存
- 1.行っている 2.行っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ③ 他の医療機関との診療情報の電子媒体交換（オフライン）
- 1.行っている 2.行っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ④ 他の医療機関との診療情報のオンライン交換
- 1.行っている 2.行っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ⑤ 停電やコンピュータ故障時の為の電子情報の二重保存
- 1.行っている 2.行っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

⑥ システムの保守はどのようにして行なっていますか

- 1.全システムを停止して実施 2.対象になるサブシステムのみを停止して実施
3. システム稼動中に実施 4.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

⑦ データベース（各種マスタ、辞書情報 等）の更新頻度はどのくらいですか。

- 1.毎日 2.2～3日に1回程度 3.週に1回程度 4.半月に1回程度
5.月に1回程度 6.2～3ヶ月に1回程度 7.半年に1回程度 8.年に1回程度
9.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

⑧ 診療情報の保存形式はどうされていますか。

1.論理形式のバックアップ形式で保存

（データベースのテキスト形式等を利用した保存形式を示します。
回復時にハードウェアに依存しない保存形態です。）

2.物理形式のバックアップ形式で保存

（データベースのイメージ形式等を利用した保存形式を示します。
回復時にハードウェアに依存する保存形態です。）

3.ペーパー形式で保存

（電子データのペーパー印字物、もしくは、PDF形式等の
アウトプットイメージ利用した保存形式を示します。
閲覧のみを目的とした形態で、データベース資源としての回復データ
としては利用できない保存形態です。）

4.その他

その他の場合はご記入下さい。

()

7. ネットワーク接続について

ネットワーク接続について、該当する番号に○をつけてください。

① 院外との専用線接続

1.使っている 2.使っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

② ブロードバンドの利用（ADSL、CATV、FTTH等）

1.使っている 2.使っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

③ インターネット接続

1.使っている 2.使っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

④ 処方箋情報と検査情報の結合方法について

④-① 患者単位に結合が可能ですか。

1.ネットワークを介して結合が可能 2.院内ローカルで不可 3.検討中
4.予定なし 5.不明

④-② 疾患単位に結合が可能ですか。

1.ネットワークを介して結合が可能 2.院内ローカルで不可 3.検討中
4.予定なし 5.不明

④-③ 薬剤単位に結合が可能ですか。

1.ネットワークを介して結合が可能 2.院内ローカルで不可 3.検討中
4.予定なし 5.不明

④-④ 観察経過単位に結合が可能ですか。

1.ネットワークを介して結合が可能 2.院内ローカルで不可 3.検討中
4.予定なし 5.不明

④-⑤ 処方箋情報と検査情報の結合方法はどのような方法をとられているか、ご記入ください。

()

8. セキュリティについて

セキュリティについて、該当する番号に○をつけてください。

- ① セキュリティポリシーを決めてガイドラインを策定していますか。
1.策定している 2.策定していない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ② IDカード
1.使っている 2.使っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ③ 機器使用時の暗証番号（パスワード）
1.使っている 2.使っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ④ 指紋／虹彩／顔／掌紋などの生体認証（バイオメトリックス）
1.使っている 2.使っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ⑤ データ交換時の暗号化
1.使っている 2.使っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ⑥ 公開鍵証明書の利用（PKI：Public Key Infrastructure）
1.使っている 2.使っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ⑦ 外部侵入に対する防護対策について（ファイアウォール等）
1.使っている 2.使っていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

9. 診療情報の匿名化について

診療情報の匿名化について、該当する番号に○をつけてください。

- ① 個人情報の取り扱いに対する倫理指針を決めてガイドラインを策定していますか。
1.策定している 2.策定していない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ② 個人情報を管理する手続き、体制を決めてガイドラインを策定していますか。
1.策定している 2.策定していない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ③ 個人情報を処理するコンピュータシステムは、他の一切のコンピュータシステムと切り離されていますか。
1.切り離している 2.切り離していない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ④ 倫理指針に定められたインフォームド・コンセントには利用する診療情報項目・目的等が、明文化されていますか。
1.明文化されている 2.明文化されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ⑤ 匿名化は各種の名簿等の他で入手できる情報と組み合わせても、個人特定が困難な符号、番号等に置換されていますか。
1.されている 2.されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ⑥ 個人情報と匿名化した情報を連結する対応表は暗号化されていますか。
1.されている 2.されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ⑦ 対応表の匿名化は連結可能匿名化、連結不可能匿名化の双方が行なえますか。
1.行なえる 2.行なえない 3.検討中 4.予定なし 5.不明

- ⑧ 病院内の倫理委員会で、電子化情報について規定されていますか。
1.されている 2.されていない 3.検討中 4.予定なし 5.不明
- ⑨ 病院内の倫理委員会で規定されている場合、具体的にどのような規定が定められているか、ご記入下さい。
()
- ⑩ その規定に関連して、どのような情報項目が病院外に提供可能か、ご記入下さい。
()

(用語の解説と補足説明)

- (1) 「EBMの支援システム」・・・ 診療行為を行なうにあたって、経験則のみに依存せず、臨床・薬学的知識ベースや意思決定にアクセス可能な機能を備えたシステムを示します。
 例えば、以下のような機能を示します。
 診療行為の選択時に、知識ベースエンジンが判断の正当性・妥当性をチェックし、意思決定をサポートするシステム。
- (2) 「クリティカルパスシステム」・・・ Critical Path System 診療計画・実施プロセスを明記したクリティカルパスの電子化を指します。
 システム機能としては、国内の電子カルテシステムで一般的にサポートされている範囲を示します。
 ①、クリティカルパス テンプレートの作成機能
 ②、クリティカルパスによる診療の計画実行の管理
 (投薬情報や経過記録情報リンクも含まれます。)
 *注 項番①のテンプレート作成では、ワープロの延長線上の機能と位置付けて下さい。
- (3) 「マルチベンダ」・・・ Multi Vender 一つの企業の製品だけでシステムを構築するのではなく、様々な企業の製品からそれぞれ優れたものを選んで組み合わせ、システムを構築することを示します。例えば、電子カルテシステムをA企業から購入し、医事会計システムをB企業から購入した場合等は、これに該当します。
- (4) 「MEDIS」・・・ Medical Information System 厚生労働省と通産省が設立した両省共管の公益法人である財団法人医療情報システム開発センターを示します。
 アンケートの中で使用されている「MEDIS 病名マスター」等の記述は、財団法人医療情報システム開発センターが活動の成果として作成した各種マスターを示します。
- (5) 「HL 7」・・・ Health Level 7 エイチエルセブンは臨床検査データの交換規約として導入が進められています。パラダイムが魅力のこの規格、実績をつんできただけに現場の喧燥が伝わってくるようです。
- (6) 「DICOM」・・・ Digital Imaging and Communications in Medicine ダイコムは、医用画像機器の業者の団体である日本放射線機器工業会(JIRA)で医用画像と通信の標準規格として採用されています。DICOM規格案が提案され始めた1991年頃からJIRAの委員会で検討を重ねてきました。1993年に米国(NEMA)でDICOM規格が正式に承認されたのを受けて、

JIRAでも1994年にDICOM規格を日本の規格として採用することを決めました。

(7)「XML」..... エックスエムエルは蓄積された各種データを交換したり、社内
Extensible Markup Language システムをBtoB（企業間電子商取引）ネットワークにつなげる
際などに必須の標準技術として、また最近では電子政府やB2G
など、文書管理、調達システムにおける標準技術として注目を集
めています。